



▲専門に狙えば数は釣れそう



▲シロギスは良型が目立った。シロギス21尾は立派



▲幹事の早瀬さん、お世話になりました



▲両魚とも八景沖の近場を狙った

impression

峰子の感想



初めての釣り物なので不安... 初めての釣りの感想...



▲小型も多いがこのサイズも2〜3割交じる

ドクモスカウト事務局代表 徳永 隆也 22点 (A~Fの項目 30点満点で採点) 評価... カメラ担当 T 16点

つり情報代表 本誌発行人 根岸 伸之 24点 (A~Fの項目 30点満点で採点) 評価... 蒲谷丸船長の目 蒲谷 政徳船長 18点

Score 総合得点 80点 ※この点が一次審査の持ち点になります 100点満点

ドクモスカウト2012 募集要項 内容: 2012年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラー育成のお手伝いをさせていただきます。



後半は一時彼女の独り舞台となったことも

イカ釣り、カサゴ、シロギス、カサゴ

女性読者モデルオーディション DOKUMO ドクモスカウト 2012 参加者 大募集

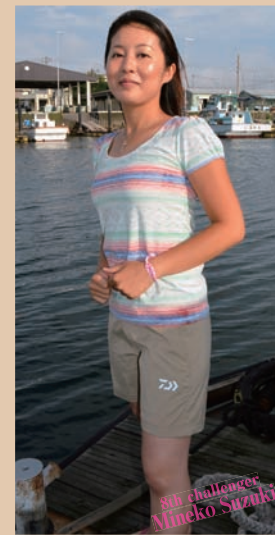


8th チャレンジャー

鈴木 峰子 (すずき みねこ) 1979年生まれ33歳 職業 会社員 趣味 飲むこと、旅行(海)

第1次審査 vol.8

東京湾 金沢八景沖のシロギス&カサゴ 東京湾奥金沢漁港 蒲谷丸 写真/文◎本誌編集部



8th challenger Mineko Suzuki フィットネスクラブで働いているので、アウトドアに挑戦しようと思った1年前から沖釣りを始めました。

今回のチャレンジャー鈴木峰子さんは1年間の釣り歴、月に数回は船に乗っているというのに魚を釣るのは初めて、つまりイカ釣りしか経験がないという変わった経歴の持ち主だ。 7月14日は当初、金沢八景から剣崎沖のイサキを狙う予定だったが、南風の強風で出船中止。急ぎよ金沢漁港の蒲谷丸にて早瀬さん一行8名のシロギス&カサゴ仕立に便乗させていただくことになった。 7時半に出船。まずは八景沖15メートルダチでシロギス釣りからである。どんな釣りに挑戦させられてもいよいよアオイソメを付ける練習をしてきたというだけあって、投入までではなくくクリア。 船中で2〜3尾が取り込まれたあと、彼女が初めてのアタリをとらえた。首をかきながら海面まで巻き上げると、15センチほどの小型。彼女にしてみればイカを釣ったような感覚しかなかったらう。ところが、「ウワッ、何これ」と驚きの言葉を発しながら20センチ超級のシロギスを釣り上げたときは、さすがにイカとは違う「引き」を味わえたようだ。 11時近くになり、10分ほど走って同沖20メートルダチでカサゴ釣りにチェンジ。このころからタックルの扱いも慣れてきたようで、とてもカサゴが初めてとは思えない釣りをさせるようになった。 「こんなに釣ったのは初めて」と言いながら手を休めることなく釣り続けている。仕事が終わりに運動神経がいいのだから、とはスタッフの噂話。 結局2時半まで釣って、シロギス7〜31尾、カサゴ3〜25尾、彼女はシロギス21尾、カサゴ15尾という上位の成績。 「イカ釣りから転向しようかな」と言う彼女に、口を挟む者はいなかった。